

2023年度事業報告

特定非営利活動法人 子育てネットゆめもくば

事業内容	
総会	2023年6月18日(日) 通常総会 場所 NPO法人子育てネットゆめもくば
理事会	年間1回開催 2023年5月21日(日)
1・地域子育て支援拠点事業(地域機能強化型)	(1)ひろば事業 <p>0.1.2歳の交流の場および0歳～未就学児の交流の場 (月～土10:00～12:00(9月より12:30)、13:00(9月より12:30)～15:00[金曜日のみ～16:00]) 原則第1・3木曜日午前と第2・4・5土曜日を除く)※1</p> <p>年齢別ひろば 0歳ひろば (毎週木曜日 午後) 2歳ひろば (毎週火曜日 午前) のびのびひろば (毎週金曜日 午後)</p> <p>ふれあいタイム (月・金曜日 11:45～12:00 および月最後の2歳ひろばと0歳ひろば) ふたごちゃんあつまれ～(土曜日開催を含む2回/月(10月より月曜日1回/月)) ※2 父親の利用を促進する土曜日オープン(2回/月) ※2 パパもあつまれ～(2回/月) ※2 10月より新規 妊婦さんの見学会(毎月第3木曜日 13:00(9月より12:30)～15:00) すくすくデー(てがた成長記録入りのカード制作)(4回/月および随時) 利用者参加のおそうじタイム(1回/年) 子育てサークルなどによるコンサートやおはなし会 東広島ママプラス FunFun 9/29(金)、12/18(月) ママペラーズ 6/26(月)、3/5(火) ガーガーズ 8/3(木)</p>
	(2)相談援助事業 <p>小児科医のお話(講座と個別相談(1回/年)東広島地区医師会) ※3 歯科衛生士のお話(講座と個別相談(3回/年)東広島市歯科医師会・広島県歯科衛生士会) 理学療法士のお話(講座と個別相談(2回/年)広島国際大学) 助産師のお話(講座と個別相談(4回/年)元利用者・助産師) 管理栄養士資格を持つスタッフによる離乳食教室(1回/月) 管理栄養士資格を持つスタッフのひろばでのみまもりと相談(3回/月および随時) 子育て相談日(川崎教授とスタッフによる個別相談(2日/月 計24日)) スタッフの日常的な相談 お金の教室(講座と個別相談(1回/年)日本マネーバランスFP協会)</p>
	(3)情報発信事業 <p>もくばだより発行(毎月)・ホームページの更新(毎月および随時)・フェイスブックの更新(随時)・ツイッターの更新(随時)・市民ポータルサイトの更新(毎月および随時) 初回登録時配布資料およびリーフレット・英語版リーフレットの情報更新(随時) 子育てに関する情報の収集と発信(ひろば内掲示物など) 絵本・おもちゃなどの紹介 もくばだよりのひろば内設置と関係機関への配布</p>
	(4)啓発事業 <p>スタッフミーティング(第1・3木曜日午前)(2回/月) 1,2歳親子ヨガ(8回/年)、0歳親子ヨガ(8回/年) 講師:矢中吏美先生 ベビーマッサージ(8回/年) 講師:佐々田朋子先生 ミュージック・ケア教室(年齢別2回/月) 消防署見学(2回/年) 乳幼児のいる家庭の防災講座(1回/年) 講師:東広島市消防局消防士</p>

		食育講座（親子クッキング）（4回/年）講師：井原洋子先生 絵本および保護者向け子育て啓発本の貸し出し（随時）
(5)出張ひろば事業		高屋ひろば 水曜日 10:00～12:00 乳幼児のいる家庭の防災講座（1回/年）講師：東広島市消防局消防士 すくすくデー（てがた成長記録入りのカード制作）（毎月1回目の開所日） ふれあいタイム（11:45～12:00）

事業内容

2・利用者支援事業	<p>幼稚園・保育所・認定こども園・支援センター・一時預かり・病児後保育などの情報収集と発信 利用者支援事業担当コーディネーターによるふれあいタイム（13回/年） 父親の利用を促進する土曜日オープン（2回/月）※2 パパもあつまれ～（2回/月）※2 10月より新規 父親支援イベント パパカフェ 10/21、11/25(土) 講師:片岡晃さん（アースベリーコーヒー店主） 外国籍支援 おしゃべりワールドデー（1回/月 計12回）協力：(公財)国際センター※4 継続 発達にケアが必要な親子の集いの場「てくてくひろば」（10回/年）協力：広島国際大学※5 継続 「のんびりひろば」7/29(土)、12/9(土) 共催：「こどもの家・のはら」※6 継続 シニア世代との交流事業 オカリナ演奏会 3/29(金) BPプログラムの開催（4回） 「マタニティ教室」8/17,24(木) 3/7,14(木) 市こども家庭課主催 「ワーキングマタニティ教室」11/11(土) 市こども家庭課主催 伴走型相談支援事業への休日開所協力（予約者のみ）市こども家庭課主催（1回/月）※7 新規 若い世代からの健康講座メニュー「ママのための骨密度測定会」8/18(金) 市医療保健課主催 劇団風の子公演「ないしょないしょのしっぽがぼん」11/14(火)於 東広島市市民文化センター3F アザレアホール 子育て講演会「ママの心のケア～イライラのしくみと対策～」3/12(木) 講師:川崎裕美(広島大学大学院教授) 園生活に向けてのお話 2/13(火) 講師：岡光智恵美先生(西条ルーテル幼稚園 副園長) ファミリー・サポート・センター職員による説明会『ファミサポの日』(1回/月)※8 里親サークルによる制度とショートステイの説明会『里親さんの日』(1回/月)※9 新規 他の子育て支援センターからの視察と交流および他施設の見学と交流 市議会議員の視察と利用者への聞き取り※10 ボランティアスタッフの受け入れ（3名） 内部研修…避難訓練（1回/年）1/11(木) 市主催 子育てサポート研修、東広島保育コーディネーターフォローアップ研修など 市主催 子育て支援者会議 ひろしまこども夢財団主催 子育て支援スタッフ研修会、子育て支援リーダー研修会など 各種資格取得講座の受講と研修への参加 ミュージック・ケア研修への参加 東広島働く人の健康づくりプロジェクト 会員向けメール配信とフェイスブック上での交流（随時）</p>
-----------	---

3.まちづくり事業	ひろしま子育て支援NPO協議会 ゆめもくば学習スペース提供事業・居場所づくり事業…もくば元気塾
-----------	--

4・その他の事業	(1)委員会等の出席	東広島子ども子育て会議 東広島市要保護児童対策地域協議会 東広島市母子保健事業連携会議 東広島市立図書館協議会 東広島市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会
	(2)講師等の派遣	
	(3)その他	賛助会員のつどい 会員主体の企画のサポート※10

	感謝の会※11 中学生職場体験 東広島市立中央中学校（3名） 学生総合実習受け入れ 広島大学医学部保健学科看護学専攻（6名） 広島国際大学医療福祉学部福祉専攻（6名）…社協を通じての依頼
--	--

●2023年度の取り組みのうち、特に説明が必要な事項

市内に30か所の子育て支援センター、児童館などが設置され、また、父親の育休取得促進や母親の早期社会復帰などの影響からかゆめもくばの利用者数は減少しているように感じられた一年だった。

コロナウイルス感染症の5類移行を受けた5月から徐々に利用規制の緩和をはじめ、おもちゃの消毒も昼休憩時と閉所時の2回から閉所時の1回だけにするなど、コロナ以前の対応へと少しずつ戻している状況。2年目に突入した「市民ポータルサイト」もほぼ普及しているようで、導入当初のような煩雑さはなくなったと感じている。

年度末の2月にはエアコンが故障しているにもかかわらず、閉所は1日だけ、また、約1ヵ月「室温10度前後」という環境下で開所を続けたことは本意ではなかったが、利用者の寛容な理解とスタッフの努力と気遣いによるものと確信している。

1. 地域子育て支援拠点事業

(1) ひろば事業

- ※1 5月にコロナウイルス感染症の5類移行を受け、市からの通達により少しずつ利用規制の緩和に踏み込んだ。6月の予約分からは・来所時の検温はなし・完全予約制から予約優先制にし、急な来所も受け入れる・予約枠を15組から20組へ広げる・高屋ひろばの利用は「1回のみ」から「2回とも可」とするなどの対応とした。
さらに、9月の予約分からは2部入れ替え制は続けながらも、昼のおもちゃの消毒のためのクローズをなくし、開所時間を午前午後ともに30分ずつ延長し、コロナ禍前のスタイルへと近づけた。
- ※2 「育児参加促進講習休日実施加算」の交付金交付要項を満たすため、10月より、父親のひろば利用促進を目的とする毎月2日ある土曜日オープンの前中を「パパもあつまれ～」とした。そのため、月2回あった「ふたごちゃんあつまれ～」が1回となったが、多胎児の利用回数に特に変化はみられず、父親の土曜日利用が増加していることは一定の効果を得ているものと認識している。

(2) 相談援助事業

- ※3 2023年度総会において「講師との連絡調整が困難であることから2023年度からは実施しないこととした」事業だったが、『こどもまんなか社会』において当事業をやめることは考えられないとの小児科医会側の意向をくみ、年2回の開催を続行することとなった。

2. 利用者支援事業

- ※4 全体的に外国籍の利用者数が秋ごろから激減したが、リピート利用される方もいる中で企画の在り方を考え直す必要がある。
- ※5 様々な障害を持つ子どもとその家族のためのひろば。パパカフェとイベントの重なる月に行えないが、毎月開催。専門的な相談ができるようにと広島国際大学の江口准教授が見守りに加わり、助言をいただいた。
- ※6 引き続き「こどもの家・のほら」との共催であるのんびりひろばを2回開催しアウトリーチを図った。
- ※7 伴走型相談支援事業
- ※8 7月より毎月第3水曜日にファミリー・サポート・センターの職員に来所していただき、ひろば利用者に向けての説明と希望者の登録を行う『ファミサポの日』を開催した。
- ※9 12月に『里親サークル NanjaMonja』さんと打ち合わせを行い、毎月1回、ふれあいタイムで里親制度やショートステイについて告知いただくことになり、2月から開催している。

4. その他

- ※10 市議会議員数名が数日来所・視察され、育児当事者の意見を聞くために利用者に関き取りを行った。
- ※11 賛助会員の減少に伴い、サークル活動もない現状について話し合う必要があると感じている。また、新規の賛助会員の獲得のため、初めての試みとなる「感謝の会」を開催した。